

---

---

# 令和7年度事業計画

---

---

## 1. 観光を取り巻く状況

### (1) 旅行形態などの変化

- ①インバウンド観光（訪日旅行）が活発化、オーバーツーリズム問題
- ②日本人のアウトバウンド観光（海外旅行）が徐々に回復
- ③航空運賃、JR運賃、宿泊料金、パッケージ旅行価格の変動制（ダイナミック化）が定着
- ④運輸事業者（JAL、ANA、JR）の直販の拡大、Ma a Sの取り組みの強化
- ⑤オンラインの商談や会議形式が慣習化
- ⑥ワーケーションなど新たな旅行を伴うワークスタイルが浸透
- ⑦国内旅行者における団体旅行のシェアが一定程度復調
- ⑧観光入込客数から観光消費額を重視した取り組みへの変化

### (2) 国内観光のトピックス

- ①大阪関西万博（R7年4月～10月）
- ②山口デスティネーションキャンペーン（R8年秋、プレはR7年）

### (3) 県内観光のトピックス

- ①山陰道の石見三隅IC～遠田IC間が開通予定（R7年度）
- ②「連続テレビ小説 ばけばけ」の放送（R7年秋～）
- ③松江城国宝指定10周年（R7年7月）
- ④近隣県の国際航路線の復活
- ⑤足立美術館開館55周年（R7年）
- ⑥由志園開園50周年（R7年）
- ⑦グラントワ20周年（R7年）
- ⑧隠岐空港開港60周年（R7年）
- ⑨全国高校総合体育大会（R7年7月～8月）
- ⑩石見銀山世界遺産登録20周年及び石見銀山発見500年（R9年）

### (4) 国内経済の状況

- ①ガソリンや電気代、食品原材料費、生活関連品等の物価上昇が継続
- ②最低賃金の引き上げ、業種別の賃金格差の問題
- ③バス・タクシー運転手など観光業界においても人手が不足

## 2. 課題

- (1) データ分析、マーケティングに基づく事業実施
- (2) 県、県内市町村、観光協会、DMO等との連携、役割分担
- (3) 事業財源の確保  
民間会員の会費、寄付金、県・市町村負担金以外の収入（観光庁補助金等）

### 3. 事業体系

#### 《一般会計》

令和6年度の5つの事業体系を継続し、BtoBとBtoCの両方の視点から誘客促進に取り組む。

##### (1) 旅行業連携誘客推進事業

県外の旅行会社や航空会社、バス会社等との連携を強化し、BtoBの手法で誘客を推進する。

##### (2) 観光情報発信事業

観光消費を行う顧客に向けて直接島根の魅力を発信するとともに、メディア等を通じて島根の認知度向上を図り誘客につなげる。

##### (3) テーマ型マーケット開拓事業

教育旅行の誘致やワーケーション施設の情報発信を継続するとともに、伸び代と考える子供連れのファミリー層の誘客に取り組む。

##### (4) 受地開発支援事業

「連続テレビ小説 ばけばけ」を活用した受地づくりをはじめ、会員や県内観光関係者の取り組みの伴走支援、観光人材の育成支援等を行う。

##### (5) DMO活動・マーケティング推進事業

データに基づいた効果的な誘客施策を展開するための調査分析、マーケティングを実施し、事業についてPDCAを進めるとともに、観光関係者との会議の開催、情報共有等により連携を強化する。

#### 《特別会計Ⅰ》

「&ご縁の聖地」ブランドを県内外に広め、出雲路（松江市、出雲市、安来市）への誘客を促進する。

##### (1) メディア露出の拡大・興味関心層の拡大事業

「&ご縁の聖地」ブランドをPRし、興味関心を持つ潜在層に広くアピールするとともに、圏域の魅力を顕在層へ伝えて誘客につなげる。

##### (2) 「&ご縁の聖地」体感ポイントの創出事業

旅行者が「&ご縁の聖地」のコンセプトを感じ取れる空間やタッチポイントを創る。

##### (3) 「&ご縁の聖地」からコンセプト（感謝・つながり）を伝える取組み促進事業

「&ご縁の聖地」特設サイトやPRツールを活用してブランドコンセプトを活かした魅力発信を行う。

##### (4) 旅行会社商品・宿泊プランの造成販売促進事業

「&ご縁の聖地」をテーマとした着地企画を活用して、旅行商品の造成と販売を旅行会社へ働きかけ、誘客を行う。

## 《特別会計Ⅱ》

「石見観光振興協議会」の解散に伴い、令和6年度から「島根県観光連盟 石見事務所」を開設し石見地域の観光振興を推進しているところであるが、令和7年度も特別会計により事業を実施する。

### (1) 旅行会社連携誘客推進事業

旅行会社向け現地視察や商談支援を行うとともに、個人旅行者向けの商品開発などにより、石見地域への誘客を促進する。

### (2) 情報発信事業

山陽圏における観光 PR イベントの出展やテレビ番組や雑誌といった発信力のあるメディアの活用により石見地域の露出強化を図るとともに、観光パンフレットの発行や SNS の活用した取組により魅力発信を行う。また、石見神楽定期公演情報や特設サイトの活用により、石見神楽の認知度向上を図る。

### (3) 観光地域づくり推進事業

地域資源を活用したイベントに対する支援などにより、石見地域への誘客促進を図る。また、石見神楽の出張上演助成や環境整備等を実施することにより、石見神楽への興味関心を促し誘客につなげる。

### (4) インバウンド誘客促進事業

欧米、台湾を対象に、山陽圏等からの外国人観光客誘致を目的とした情報発信を行うとともに、広島からの高速バスの割引助成を行い、個人旅行者の誘客につなげる。

### (5) 萩・石見空港観光利用促進事業

萩・石見空港の東京路線2便化継続のため、首都圏からの個人型観光客による利用促進と誘客を図る。

## 4. 取組の視点

- (1) 観光地域づくり法人（地域連携DMO）としてマーケティング機能を強化するとともに、県内各地域の強みを活かした観光地経営や観光消費額拡大に取り組む。
- (2) 変動していく観光マーケットの状況について情報収集を行い、機動的に対応していく。
- (3) 施策の推進にあたっては、ターゲット及び数値目標を定め、結果の検証を行いPDCAを進めていく。
- (4) 旅行業者や県内観光関係者（県、市町村、観光協会、民間事業者等）と連携・連動した取り組みの強化を図る。
- (5) 専任職員を配置している強み（「専門性」・「継続性」・「機動性」）を最大限に活かして活動する。

5 令和7年度事業体系

一般会計

単位:千円

令和7年度 予算総額 265,658 <324,841> ※< >内は 前年度予算	旅行業連携 誘客推進 51,596 <132,330>	旅行会社商品造成販売支援 11,500 <25,300> 貸切バス旅行商品造成販売支援 12,500 <10,500> 萩・石見空港を活用した誘客促進 0 <81,130> 旅行会社向け観光情報発信事業 16,100 <5,200> インバウンドFIT高速バス割引事業 11,496 <10,200>
	観光情報発信 34,431 <30,541>	WEBマーケティング 18,061 <15,136> ロケ&メディア取材誘致促進 9,123 <9,123> キャラクターマーケティング 4,597 <3,382> しまね観光大使活用 350 <200> 観光PRイベント活用 300 <200> 着地コンテンツ情報発信 2,000 <2,500>
	テーマ型マーケット 開拓 8,400 <12,665>	教育旅行等誘致 5,500 <7,500> ワークーション等推進事業 900 <1,665> 学生旅行誘致事業 0 <500> ファミリー旅行誘致事業 2,000 <3,000>
	受地開発支援 16,000 <2,208>	ドラマを契機とした体感ポイントの創出 12,000 <0> 誘客ネットワーク支援 1,500 <1,000> 地域観光開発支援 1,700 <300> 研修 800 <908>
	DMO活動・ マーケティング推進 8,370 <10,593>	マーケティング推進 6,000 <4,500> DMO活動推進 500 <0> DMO専門人材配置 1,870 <5,593> DMO戦略策定 0 <500>
	法人管理 146,861 <136,504>	法人の管理運営 146,861 <136,504>

特別会計 I

単位:千円

令和7年度 予算総額 24,659 <23,132> ※< >内は 前年度予算	メディア露出・興味 関心層の拡大 3,670 <3,075>	メディア等活用宣伝 3,620 <2,825> PRイベント開催・出展 50 <250>
	「&ご縁の聖地」 体感ポイントの創出 5,880 <5,350>	「&ご縁の聖地」体感ポイント創出 5,880 <5,350>
	「&ご縁の聖地」 からコンセプトを伝 える取組み促進 1,000 <1,100>	特設サイト運営・PRツール制作 1,000 <1,100>
	旅行会社商品・ 宿泊プランの造成販 売促進 9,450 <9,150>	着地メニュー企画運営 4,270 <8,070> 旅行会社商品造成販売支援 5,000 <900> 営業活動 180 <180>
	法人管理 4,659 <4,457>	法人の管理運営 4,659 <4,457>

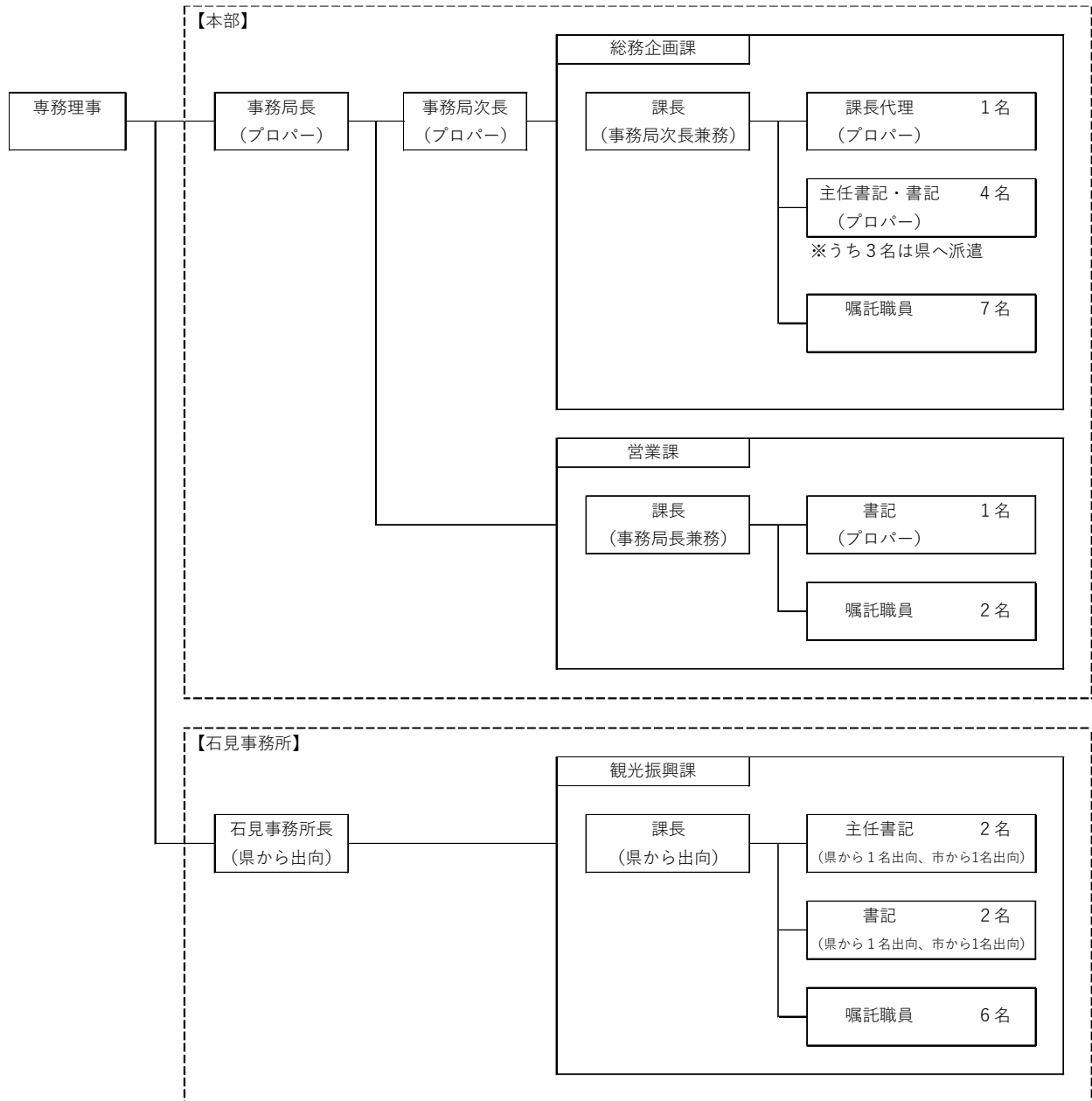
特別会計Ⅱ

単位：千円

令和7年度 予算総額 135,027 〈56,909〉	旅行会社連携誘客 推進 17,500 〈0〉	旅行会社向け旅行商品造成支援 11,500 〈0〉	個人旅行者向け誘客促進 6,000 〈0〉	
	情報発信 14,891 〈0〉	メディアタイアップ 5,770 〈0〉	石見地域情報発信強化 4,330 〈0〉	石見神楽プロモーション 4,791 〈0〉
	観光地域づくり推進 9,655 〈0〉	地域資源活用支援 4,500 〈0〉	石見神楽の観光活用 5,155 〈0〉	
	インバウンド誘客促 進 4,562 〈0〉	海外個人旅行者(FIT)誘致強化 1,562 〈0〉	石見地域へのインバウンドプロモーション 3,000 〈0〉	
	萩・石見空港観光利 用促進 86,030 〈0〉	国内個人旅行誘致促進 68,100 〈0〉	首都圏向け情報発信 13,030 〈0〉	空港を活用したインバウンド利用促進 4,900 〈0〉
	法人管理 2,389 〈1,580〉	法人の管理運営 2,389 〈1,580〉		

※〈 〉内の  
前年度予算は、  
R7年度事業体系  
を組み替えたため  
〈0〉となっている。

6 令和7年度事務局体制



# 一般会計

令和7年度の一般会計予算額は265,658千円で、令和6年度予算(324,841千円)から59,183千円と減少しているが、萩・石見空港を活用した誘客関連事業(86,030千円)を特別会計Ⅱ「石見地域観光振興事業」に移管したこと等による。

各事業については、1. 観光を取り巻く状況(83P)をふまえ、3. 事業体系(84P)の5項目を柱として事業を展開する。

特に、令和6年度から実施しているマーケティング事業を強化し、県内DMO等の観光関係者と情報共有・連携を図りながら、効果的・効率的な観光振興施策に活用していく。

※ 〈 〉内は令和6年度の当初予算額

## 1 旅行業連携誘客推進事業

県外からの観光客の誘致促進を図るため、旅行会社等へ最新の観光情報を提供するとともに、旅行商品の造成・販売を促す支援施策の実施、航空会社やバス会社と連携した誘客促進事業を行う。

### (1) 旅行会社商品造成販売支援事業 11,500千円

県補助 10/10

〈25,300千円〉

多様な旅行商品の造成と造成した旅行商品の販売促進を図るための支援を行うとともに、旅行会社や航空会社等と連携したプロモーション等を実施する。

- ・旅行商品を造成するための下見や仕入にかかる旅費の一部を助成
- ・旅行の販売を担う旅行会社社員の研修旅行にかかる旅費の一部を助成
- ・旅行商品の販売促進を目的としたWEBページの制作費や広告費の一部を助成
- ・旅行会社や航空会社と連携したプロモーションの実施
- ・隠岐地域の旅行パンフレットの制作費の一部を助成

### (2) 貸切バス旅行商品造成販売支援事業 12,500千円

県補助 10/10

〈10,500千円〉

観光客の入込客数が落ち込む時期の底上げを図るため、島根県内の周遊観光を目的とした団体バス旅行の経費の一部を補助し、旅行商品の造成・販売を促進する。

- ・6月～7月、9月、12月～2月に実施する団体バス旅行にかかる経費の一部を助成

**(3) 旅行会社向け観光情報発信事業****16,100千円**

県補助15,500千円

〈5,200千円〉

地元観光関係者と県外旅行会社の接点をつくり、旬なトピックや最新の観光素材等を提案することで、多様な旅行商品の造成を働きかける。また、旅行会社への継続的なアプローチとして、随時観光情報を収集・編集して発信する。

- ・ 主要市場である東京、大阪、名古屋等の発地において、旅行会社を対象とした観光情報説明会を開催
- ・ 旅行会社の企画造成担当者や仕入担当者を島根県に招き、現地視察と商談会を開催【新規】
- ・ 旅行者専用WEBページやメールマガジンで最新の観光情報等を全国の旅行会社へ発信
- ・ 県外の旅行会社へ営業活動を実施

**(4) インバウンドFIT 高速バス割引事業****11,496千円**

県補助10/10

〈10,200千円〉

広島および関西方面から島根県へ運行する高速バス料金について、外国人向けに割引価格を設定し、海外からのFIT（個人旅行者）の誘客促進を図る。

- ・ 外国人観光客を対象に、広島から松江、出雲への高速バス料金を割引  
※広島から石見地域（大田、浜田、益田）への高速バス料金割引は、特別会計Ⅱで実施
- ・ 万博にあわせて関西から島根県への高速バス料金を外国人向けに割引

**2 観光情報発信事業**

県の公式サイト「しまね観光ナビ」をはじめ、新聞や雑誌など外部メディアを通じて島根の魅力を発信するとともに、映画やテレビドラマ等のロケ誘致とロケ支援を行う。また、島根県観光キャラクター「しまねっこ」を活用して、島根県の認知度アップを図る。

**(1) WEBマーケティング事業****18,061千円**

県補助10/10

〈15,136千円〉

「しまね観光ナビ」で最新の観光情報や顧客ニーズに沿った情報を発信するとともに、サイトへの集客につながるコンテンツの充実と定期的な情報のメンテナンスを行う。また、アクセス解析を行って継続的な効果検証を行う。

- ・ブランドイメージの浸透や島根県への関心を高める記事制作
- ・観光キャンペーン、イベント情報等のタイムリーな情報提供
- ・新規ユーザー集客強化等を目的とした広告出稿
- ・記事広告の掲載
- ・アクセス状況の把握・分析による継続的な効果検証と関係者へのフィードバック
- ・サイトの多言語化対応【新規】

## (2) ロケ&メディア取材誘致促進事業

9, 123千円

県補助 10/10

〈9, 123千円〉

島根フィルムコミッションネットワーク会議の事務局として、映画やテレビドラマなどのロケの誘致活動を行うとともに、県内のフィルムコミッション等と連携しながら効率的かつ円滑なロケ支援を実施する。また、県外メディアが島根県内で行う取材を支援し、島根の魅力ある観光情報の発信を促進する。

- ・県のメディアリレーション事業と連動し、ロケーション情報や取材費助成制度を周知
- ・ロケ支援にかかるノウハウ蓄積のための研修会へ参加、セミナーの開催
- ・映画やテレビドラマ等のロケの誘致、ロケ支援した作品を活用した観光プロモーション
- ・観光情報発信や観光誘客に特に効果が高い媒体、番組等とのタイアップ
- ・島根フィルムコミッションのWEBサイトの更新・拡充

## (3) キャラクターマーケティング事業

4, 597千円

県補助3, 597千円

〈3, 382千円〉

島根県観光キャラクター「しまねっこ」のキャラクター管理（イメージ管理）を適切に行うとともに、イベントでの活動を通じて「しまねっこ」や島根県の認知を高める。

- ・公式WEBサイト「しまねっこの部屋」の運営
- ・「しまねっこ」デザインの利用促進と利用許諾
- ・県外で開催されるイベント等に「しまねっこ」とともに参加
- ・デビュー15周年を記念したキャンペーンの実施やオリジナルグッズの制作

## (4) しまね観光大使活用事業

350千円

〈200千円〉

「しまね観光大使」をイベントやマスコミ訪問等に派遣し、島根県のイメージ向上とPRを図る。

- ・しまね観光大使の派遣（～令和7年5月）
- ・任期満了に伴う副賞の授与

## （5）観光PRイベント活用事業 300千円

〈200千円〉

県外で開催される観光PRイベントに参加して、島根県の観光PRを行う。

- ・島根ふるさとフェア等のイベント

## （6）着地コンテンツ情報発信事業 2,000千円

〈2,500千円〉

島根ならではの体験プログラムや二次交通の情報など着地型のコンテンツの発信し、滞在時間の延長や観光消費額の拡大を図る。

- ・WEBページ「体験・現地ツアー」の情報拡充やサイト改修
- ・WEB広告や県内宿泊施設等での情報発信

# 3 テーマ型マーケット開拓事業

教育旅行の目的地としての定着を図るとともに、ファミリー旅行など、伸び代と考えるマーケットの開拓に取り組む。また、ワーケーションやMICEなどビジネストリップの誘致を図る。

## （1）教育旅行等誘致事業 5,500千円

県補助 10/10

〈7,500千円〉

従来の歴史・文化を学ぶ素材に加え、石見銀山、たたら製鉄、隠岐ジオパークなど、SDGsや探求学習に繋がる素材を活用しながら、助成制度をフックに教育旅行の誘致促進を図る。

- ・島根県修学旅行助成制度の周知、活用
- ・修学旅行下見助成制度の周知、活用
- ・島根県ならではの学習プログラムの開拓

## （2）ワーケーション等推進事業 900千円

県補助 10/10

〈1,665千円〉

新たなワークスタイルとして浸透してきたワーケーションを推進するための情報発信を行う。また、企業等が実施する報奨旅行や周年旅行を対象に「おもてなし」を実施し、県外からの誘客促進を図る。

- ・ワーケーション総合WEBサイト「しまね うるおいワーケーション」の情報更新
- ・MICE団体おもてなしキャンペーンによる「おもてなし」を実施

### (3) ファミリー旅行誘致事業

2,000千円

県補助2,000千円

〈3,000千円〉

自家用車利用による観光需要増が見込まれる子供連れのファミリー層をターゲットとした情報発信を強化することで誘客を図る。

- ・WEBサイト「しまねキッズファントリップ」の情報を更新
- ・山陽圏のファミリー層などへのSNSを活用した情報発信

## 4 受地開発支援事業

「連続テレビ小説 ばけばけ」を活用した受地づくりを行うとともに、地元観光関係者とともに地域の強みを活かした魅力的な受地開発の支援を進め、誘客につなげる。

### (1) ドラマを契機とした体感ポイントの創出事業【新規】

12,000千円

県補助10/10

〈0千円〉

「連続テレビ小説 ばけばけ」の放送を誘客に結びつけるためのコンテンツ開発を行い、魅力的な観光地づくりを進める。

- ・ドラマを活用した受地づくり

### (2) 誘客ネットワーク支援事業

1,500千円

〈1,000千円〉

組織的かつ継続的に県外からの誘客活動を行う民間団体等の営業・情報発信力を最大限に活かすため、支援と連携を行う。

- ・民間団体等のネットワークを活用した誘客促進

**(3) 地域観光開発支援事業****1,700千円**

〈300千円〉

県内の観光協会等と連携しながら情報発信と誘客支援を行う。また、観光関係のニュースを提供するメールマガジンを配信する。

- ・「しまね観光ナビ」の記事広告作成支援とアクセス分析のフィードバック
- ・島根県観光連盟メールマガジン「島観連つうしん」の配信
- ・ロゴマーク「ご縁も、美肌も、しまねから。」の管理・提供
- ・県内の観光協会等との連携を強化するための活動費

**(4) 研修事業****800千円**

〈908千円〉

県内の観光協会や民間事業者の職員等を対象とした研修を実施する。

- ・職員のスキルアップ等を目的に、専門家を講師に招いて研修を実施

**5 DMO活動・マーケティング推進事業**

観光地域づくり法人（地域連携DMO）として期待される観光地経営を推進するため、専門家から助言を受けながらマーケティング機能を強化し、観光客の現状把握や観光関係者への調査結果の共有等を行うとともに、県、市町村、観光協会等との連携を強化し、観光消費額の拡大につなげる。

**(1) マーケティング推進事業****6,000千円**

県補助3,000千円

〈4,500千円〉

島根県を訪れる観光客の現状を把握し、データに基づいた効果的な誘客施策を展開するための調査等を行う。

- ・島根県観光動態調査を補完するWEBアンケート調査の実施
- ・WEBアンケート調査の集計結果の共有や勉強会の開催【新規】
- ・外部のデジタルマーケティングプラットフォームの活用

**(2) DMO活動推進事業【新規】****500千円**

〈0千円〉

県、市町村、観光協会等との連携を図るため、意見交換や合意形成を行うための会議を開催する。

- 
- ・ 県内DMO連絡会議の開催
  - ・ CMO担当者会議の実施

**(3) DMO 専門人材配置事業****1, 870千円**

県補助1, 070千円

〈5, 593千円〉

観光地域づくり法人（地域連携DMO）として期待される観光地経営やマーケティングの機能強化を図るため、専門知識を持つ外部人材にアドバイザー業務を委託する。

- 
- ・ 観光地経営やマーケティングに関する事業への助言
  - ・ 連盟職員等へのノウハウの教授

**6 その他****(1) 自主財源の確保**

自主財源の増加を図るため、以下の取り組みを実施する。

- 
- ・ 新規会員の勧誘、寄付金の確保
  - ・ 観光振興に資するための寄付型自動販売機設置を推進
  - ・ 「しまね観光ナビ」への記事・バナー広告掲載を募集
  - ・ 観光PRイベントへの出展等で、しまねっこグッズ等を付随的に販売

## 特別会計Ⅰ 「&ご縁の聖地」ブランド誘客促進事業

平成17年度に発足した神話の国 縁結び観光協会が解散後、令和3年度から当連盟に特別会計を設置して同観光協会の事業を引継いで実施。

神話の国 縁結び観光協会による広域観光の取り組みによって島根県における有力な観光ブランドとなった「縁結び」ブランドを、「&ご縁の聖地」としてリブランディングし、出雲路圏域への誘客を推進。

島根県及び松江市・出雲市・安来市と事業の連携・調整を図るため、特別会計幹事会を設置して事業を実施。

※ 〈 〉内は令和6年度の当初予算額

### 1 メディア露出の拡大・興味関心層の拡大事業

メディアの活用やPRイベントへの出展等により、「&ご縁の聖地」のブランドコンセプトや圏域の魅力をご縁・縁結びテーマ旅行における潜在層及び顕在層へ伝え、「&ご縁の聖地」エリアへの興味関心を促し誘客につなげる。

(1) メディア等活用宣伝事業 3,620千円

〈2,825千円〉

公式SNSを活用するとともに、テレビ、雑誌、WEBメディア、フリーペーパー等の媒体企画・運営者に働きかけて、「&ご縁の聖地」の魅力発信を行う。

- ・公式SNSの活用
- ・SNS広告（潜在層向け）
- ・11月5日「良いご縁の日」を活用した話題づくり・PR展開
- ・アンケート調査（顧客理解）
- ・学生に向けた情報発信

(2) PRイベント開催・出展事業 50千円

〈250千円〉

PRイベントへの出展やツールの提供・貸出等を通して、「&ご縁の聖地」の認知度を高めるとともに、圏域への興味関心を促し誘客につなげる。

- ・えまみくじや鏡の池（レプリカ）の貸出

## 2 「&ご縁の聖地」体感ポイントの創出事業

「&ご縁の聖地」ブランドのコンセプトを感じとれる空間や顧客とのタッチポイントを創る。

(1) 「&ご縁の聖地」体感ポイント創出事業 5,880千円  
〈5,350千円〉

旅行者が「&ご縁の聖地」のコンセプトを感じ取れるタッチポイントや空間づくりを地元関係者ととともにすすめる。

- 
- ・ えまみくじ企画の拡充
  - ・ 「&ご縁の聖地」ロゴの利用促進（しまね観光ナビ活用など使用メリットの提供）
  - ・ えまみくじを活用した商品開発・販促展開
  - ・ 地元の取組みとのコラボ企画を実施

## 3 「&ご縁の聖地」からコンセプト（感謝・つながり）を伝える取組み促進事業

(1) 特設サイト運営・PRツール制作事業 1,000千円  
〈1,100千円〉

「&ご縁の聖地」特設サイトやノベルティ等PRツールを活用して魅力発信を行う。

- 
- ・ 「&ご縁の聖地」特設サイトの運用
  - ・ ノベルティの制作
  - ・ 観光ガイドブック「IZUMO J I」の改訂・増刷

## 4 旅行会社商品・宿泊プランの造成販売促進事業

「&ご縁の聖地」をテーマとする着地企画を活用した出雲路圏域に宿泊する旅行商品の造成販売を発地の旅行会社へ働きかけるとともに、旅行会社等と連携した誘客促進の取り組みを行う。

(1) 着地メニュー企画運営事業 4,270千円  
〈8,070千円〉

令和6年度にコンテンツを拡充した「ご縁スイーツ&出雲路そば巡り電子クーポン」を旅行会社商品で活用する。

- 
- ・「ご縁スイーツ・出雲路そば巡り電子クーポン」を旅行会社商品で活用
  - ・旅行会社商品を通じて提供されたクーポン券の精算、利用店舗への支払
  - ・ご縁スイーツ WEB サイトの情報を更新

## (2) 旅行会社商品造成販売支援事業

5,000千円

〈900千円〉

「&ご縁の聖地」をコンセプトとする出雲路の魅力や「ご縁スイーツ&出雲路そば巡り電子クーポン」企画を紹介する旅行商品の造成と販売の促進を行う。

また、令和6年度に導入した JAL MaaS による着地型周遊商品を活用して誘客促進を行う。

- 
- ・旅行会社の商品造成や販促に係る経費を助成
  - ・着地型周遊商品を活用した誘客促進

## (3) 営業活動事業

180千円

〈180千円〉

大手旅行会社等へ訪問営業を行うとともに、連盟で主催する旅行会社向け観光情報説明会において出雲路エリアの商品造成営業を行う。

- 
- ・旅行会社への訪問営業
  - ・旅行会社を対象とした観光情報説明会に参加

## 特別会計Ⅱ 石見地域観光振興事業

平成12年10月に石見地域全域の魅力アップと集客力向上を目指し発足した石見観光振興協議会の事業を令和6年4月から引き継いで実施。

令和7年度は、令和6年度に実施したデータ分析・マーケティング事業の成果を活かすとともに、萩・石見空港観光利用促進事業を一般会計から移管するなど石見地域への誘客促進をさらに効果的に取り組むため、事業の組立を再構築し計画。

島根県及び石見9市町と事業の連携・調整を図るため、特別会計幹事会を設置。

### 1 旅行会社連携誘客推進事業

旅行会社向け現地視察や商談支援を行うとともに、個人旅行者向けの商品開発などにより、石見地域への誘客を促進する。

#### (1) 旅行会社向け旅行商品造成支援事業 11,500千円

##### ①旅行会社向け現地視察・商談支援事業

---

旅行会社の造成担当等を招請し、現地視察・商談の機会を設け新たな旅行商品の造成を促進する。

##### ②旅行商品造成支援事業

---

県外旅行会社の依頼によるサービス手配や営業活動を行う県内旅行会社へ委託をし、石見地域への募集・受注型旅行による誘客を推進する。

#### (2) 個人旅行者向け誘客促進事業 6,000千円

有料施設の共通パスや温泉施設の手形など個人旅行者向けの商品開発を行う。

### 2 情報発信事業

山陽圏における観光PRイベントの出展やテレビ番組や雑誌といった発信力のあるメディアの活用により、石見地域の露出強化を図る。また、石見地域の観光パンフレットの発行やSNSを活用した取組により、石見地域の魅力発信を行う。

また、石見神楽定期公演情報や特設サイトの活用により、石見神楽の認知度向上を図る。

**(1) メディアタイアップ事業** **5,770千円**

県広島事務所とも連携し、山陽圏でのメディアリレーションを実施し、各媒体を活用し石見の観光情報を発信する

**(2) 石見地域情報発信強化事業** **4,330千円****①石見地域観光ガイドブック等の作成事業**

- 
- ・しまね観光ナビ内の記事等と連動したパンフレットの作成

**②SNSを活用した情報発信事業**

- 
- ・イベントと連動したSNSでの投稿

**(3) 石見神楽プロモーション事業** **4,791千円**

定期公演や日本遺産を紹介するパンフレット、ポスター等の制作、石見9市町の広域連携による神楽情報発信強化月間「石見の神楽在月」により、石見神楽の認知度向上のためのプロモーションを実施。

- 
- ・パンフレットの制作
  - ・石見の神楽在月プロモーション
  - ・特設サイト（石見国）による情報発信

**3 観光地域づくり推進事業**

地域資源を活用したイベントに対する支援などにより、石見地域への誘客促進を図る。また、石見神楽の出張上演助成や環境整備等を実施することにより、石見神楽への興味関心を促し誘客につなげる。

**(1) 地域資源活用支援事業** **4,500千円**

県外客の誘客を目的とした地域資源を活用したイベント実施に対する支援事業。

- 
- ・観光誘客につながるイベントの実施に係る経費の一部を助成

## (2) 石見神楽の観光活用事業 5, 155千円

石見神楽を活用した誘客事業、受入環境整備等を支援。

---

- ・石見神楽出張上演助成制度
- ・日本遺産展示会
- ・県内ワークショップ
- ・石見神楽広域連絡協議会総会での表彰式及び講演会
- ・子供神楽体験教室

## 4 インバウンド誘客促進事業

欧米、台湾を対象に、山陽圏等からの外国人観光客誘致を目的とした情報発信を行うとともに、広島からの高速バスの割引助成を行い、個人旅行客の誘客につなげる。

### (1) 海外個人旅行客（FIT）誘致強化事業 1, 562千円

広島県から浜田市、益田市、大田市に向けた各高速バスの割引助成を行い、海外からの個人旅行客の誘致につなげる。

---

- ・広島県からの高速バス割引

### (2) 石見地域へのインバウンドプロモーション事業 3, 000千円

山陽圏等からの外国人観光客誘致を目的とした情報発信を行う。旅マエでの情報発信、石見地域独自のコンテンツ制作を行い、インバウンド向けホームページを整備する。

---

- ・各メディアを活用した情報発信

## 5 萩・石見空港観光利用促進事業

萩・石見空港の東京路線2便化継続のため、首都圏からの個人型観光客による利用促進と誘客を図る。

### (1) 国内個人旅行誘致促進事業 68, 100千円

#### ①個人向け旅行商品の造成支援

---

- ・首都圏企業の福利厚生等による誘致

- ・旅行会社（OTA等）と連携した旅行商品の造成
- ・旅行商品の特典（ぶらり手形・神楽めしクーポン）の提供

## ②レンタカー助成

---

- ・レンタカー利用料金の割引など、キャンペーンの実施

## ③ツアー造成支援

---

- ・空港施設を活用した観光コンテンツづくり

## (2) 首都圏向け情報発信事業

13,030千円

### 首都圏向けの情報発信

---

- ・食、温泉など石見地域の魅力のタイムリーな情報発信

## (3) 空港を活用したインバウンド利用促進事業

4,900千円

萩・石見空港を利用する外国人観光客向けの旅行商品の造成販売を行う。

---

- ・旅行会社による商品造成への支援